

催し物のご案内

特別展

植物誌をつくろう!

～『神奈川県植物誌 2018』のできるまでとこれから～



開催期間:11月4日(日)まで
 神奈川県は、1979年から続く市民グループ「神奈川県植物誌調査会」の活動によって、全国で最も植物相が解明されている地域です。
 神奈川県の植物相の今、そして地域の植物をどうやって調べ、記録してきたのか、博物館を拠点とした地域植物誌の意義と展望とともに紹介します。

子ども向けワークショップ「よろずスタジオ」

毎週日曜日 13:00～15:00(当日受付・無料)

身近に自然を感じることができる体験型イベントです。毎月第1日曜日は「恐竜の折り紙ひろば」、それ以外は「生きもののパズル」や「そらとぶたね」などを行います。

※第3日曜日は友の会との共催

【催し物への参加申込について】

講座名・開催日・代表者の住所・電話番号・参加者全員の氏名・年齢(学年)を明記の上、往復はがきにて当館住所まで郵送、またはウェブサイトからお申込ください。応募者多数の場合は抽選となります。抽選で落選した方に対し、キャンセル待ちの対応を行います。ご希望の方は、お申込時に、その旨をご記入ください。参加費は無料ですが、講座により傷害保険(1日50円/1人)への加入をお願いすることがあります。

●「秋の里山の植物」

※IGES 国際生態学センターとの共催[横浜市(円海山)]

日時/10月13日(土) 10:00～15:00

対象/小学1年生～成人 40人

※小学生は保護者参加必須

申込締切/9月25日(火)

●「アニマルトラッキング入門」[博物館および博物館周辺]

日時/10月20日(土) 10:00～15:00

対象/対象/小学1～6年生 20人 ※保護者参加必須

申込締切/10月2日(火)

●「秋の地形地質観察会～西丹沢の岩石～」[山北町(西丹沢方面)]

日時/11月3日(土・祝) 10:00～15:00

対象/小学4年生～成人 30人

申込締切/10月16日(火)

●「先生のための地層と化石入門2018～飯室層の化石観察～」[狛江市および川崎市(生田緑地)]

日時/11月10日(土)、11月11日(日)の2日間 10:00～16:30

対象/教員 10人 ※2日間の参加が条件です

申込締切/10月23日(火)

●「あなたのパソコンで地形を見る」[博物館]

日時/11月18日(日) 10:00～15:00

対象/学生、成人 8人

申込締切/10月30日(火)

●「軟体動物のからだのつくりを知ろう」[博物館]

日時/12月2日(日) 10:00～15:30

対象/学生、成人 12人

※指導者向け: 中学理科 第2分野3・ウ・イ対応

申込締切/11月13日(火)

●「比べてみよう哺乳類の骨～四肢骨編～」[博物館]

日時/12月8日(土) 10:00～15:00

対象/学生、成人 10人

申込締切/11月20日(火)

●「中学生火山講座～箱根外輪山をめぐる～」

[箱根町(箱根外輪山西側)]

日時/12月16日(日) 10:00～15:00

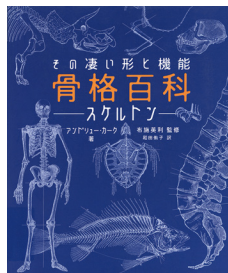
対象/中学生、教員 30人 ※保護者付き添い参加可

申込締切/11月27日(火)

ライブラリー通信 骨格百科—スケルトン— その凄い形と機能 こばやし みずほ 小林 瑞穂(司書)

日常生活においてほとんど目にする事は無いですが、骨は文字通り私たちの生命を支えています。骨はすごい。硬くて軽く、さらに自己修復機能まで備えた優れたものです。一口に骨といっても大きさも形状も様々です。ヒトの骨に限れば、40cmほどもある大腿骨から、耳の中にある3mmほどの小さな骨まで存在します。それぞれが独自の役割を持っており、それらが組み合わさった構造を骨格といいます。骨格は動物が姿勢を維持し、運動機能を発揮するために必要不可欠なのです。

『骨格百科—スケルトン— その凄い形と機能』では古生物から現生生物まで、多様な生物の骨格と、そこから見える特徴、骨の機能を紹介しています。骨は、生物が環境に適応していく上で様々な形に変化していきました。使わない機能は退化し、必要な機能はより洗練され最適化されてきたため、骨は生物の特徴を強く表しています。それらが持つ役割を知ること、今は骨でしか姿を知ることができない生物が、どんな姿をしていて、どんな生活を送っていたのか推測することもできるのです。



アンドリュー・カーク/著
布施 英利/監修
和田 侑子/訳
グラフィック社 2017年

催し物の詳細については、
ウェブサイトをご覧ください。

問合せ先 企画情報部 企画普及課

生命の星



自然科学のとびら
第24巻3号(通巻92号)
2018年9月15日発行
発行者 神奈川県立生命の星・地球博物館
館長 平田大二
〒250-0031 神奈川県小田原市入生田499
Tel: 0465-21-1515 Fax: 0465-23-8846
<http://nh.kanagawa-museum.jp/>
編集 本杉 弥生
印刷 株式会社あしがら印刷

© 2018 by the Kanagawa Prefectural Museum of Natural History.

*冊子体には再生紙を使用しています。